

虹をこえて



この度の新型コロナウイルス感染症でお亡くなりになられた方々、ご遺族の皆さまに謹んで哀悼の意を表します。また、罹患されている方々、非常に厳しい状況におられる方々に心よりお見舞い申し上げます。

さて、本年度、社会福祉法人虹の会は法人創立25周年を迎えることができました。

これもひとえに地域の皆様をはじめ、行政・関係団体の皆様、施設利用者のご家族の皆様のおかげであり、法人を代表して深く感謝申し上げます。

今後も、法人理念である「明日の日が待ち遠しい一日を創造する」を合言葉に誰もが未来に明るい希望を持って頂けるよう全力で取り組んで参ります。

二〇二一年 十月
田舎人 博山

ありがとうございますと云える
チャンスをつくれ

私はありがとうございますと云う言葉は
人々の心を豊かにすると思う
私にはありがとうございますと云う言葉から
人儲け人儲けに繋げていくことを
実践してきました

◆ 法人内研修

★新人職員研修 8月3日(火)、8月5日(木)
多くの新人職員が入職されましたので、ビジネスマナーなどの基本的な研修を行いました。

★口腔ケア研修 8月20日(金)、8月26日(木)
口腔ケアの必要性、口腔内のチェックポイント、ブラッシングの方法について学習し、チェックシートを使いながら自分自身の口腔内を観察しブラッシングを実際に行ってもらいました。



◆ 感染症対策について

新型コロナウイルス感染症対策の為、施設では色々な取り組みを行なっています。職員の集団ワクチン接種、国や県からの新型コロナウイルス感染症のマニュアルを職員全員で確認し実施、利用者さんのワクチン接種も順次行なっております。利用者さんが施設に登所されてからも定期的なアルコール消毒や検温、密にならないよう換気、活動場所の区分け、利用者さん同士のソーシャルディスタンスを行いながら活動に参加して頂いています。

対策実施中



◆ 広島ドラゴンフライズ試合 福山会場 出店販売に伴いボランティア募集

11月6日(土)・7日(日) / 13日(土)・14日(日)にエフピコアリーナふくやまにて広島ドラゴンフライズの試合が開催されます。

当法人では今年も「広島ドラゴンフライズ応援せんべいと応援ポプリ」を試合当日に販売致します。つきましては、私たちと一緒に販売しながら応援して頂けるボランティアの方を募集しております。1日の参加でもご興味のある方は是非、ジョイジョイワークたかにしまでご連絡下さいませ。



明日の日が待ち遠しい一日を創造する



<http://nizinokai.or.jp>

◆ 法人事務局

〒729-0106 広島県福山市高西町4丁目3-69
TEL: (084) 933-0927 FAX: (084) 933-0985

◆ 各事業所 (障がい福祉及び介護保険)

- ジョイジョイワークたかにし (生活介護)
- ジョイジョイワーク加茂 (生活介護)
- ジョイジョイワークはあとふる (特定相談)
- ジョイジョイワークすばる (生活介護・通所介護)
- ジョイジョイワークあすか (GH/短期入所)
- ジョイジョイワークなないろ (GH)

◆ ジョイジョイワークたかにし

たかにしではコロナウイルス感染予防を十分にしながら、スポーツクラブで公園に行き体を動かしたりドライブに出かけたりしています。また福山動物園に行ったり、梨を買いに行ったりもしました。



◆ ジョイジョイワークすばる

すばるでは、コロナ禍でも第二実習室を活用しながら、パズルやレクリエーション、創作活動に取り組んでいます。

また営農活動や野外活動、体力づくりも増やしながら、前向きに進めております。



◆ ジョイジョイワーク加茂

加茂は昨年度からの「コロナ感染」のため、活動内容も少し変更し、創作活動を重視しています。時には大好きな調理実習を屋外でおやつ作りを行い、トッピングは自由に描き、満足そうな表情で食べられました。

また7月は利用者・職員合わせて7名の誕生日があり、豪華メニューを昼食と兼ねて作り、パネルを目の前に笑顔笑顔で写真撮影のひとコマもありました。時には注文を受けたレザークラフト作成もしています。



◆ ジョイジョイワークあすか・なないろ

あすか・なないろでは、夏季休暇や休所日に施設でたこ焼きやフロートを作ったり、ドライブに出かけ車窓から景色を楽しんだり、感染症対策を考えながら工夫して余暇活動を行っています！利用者の皆さんからも「またおやつ作りをしたい」といった声を頂きました。



ジョイジョイワークすばる
利用者 岡田彩作



栗と柿どちらが
秋の主役かな？
田舎人 博山

◆ 社会福祉士の現場実習を終えての感想

社会福祉士資格取得を目指す福山平成大学の学生さん3名が8月10日から9月13日までジョイジョイワークたかにし現場実習を行いました。実際に車いすに乗って野外での操作方法体験や、自作で紙芝居を作成して利用者さんに楽しんで頂きました。意思表示が難しい方のふとした表情やしぐさの変化から気持ちを取り取る大切さについて学び、今後の実践に活かして下さることと期待しています。今後も福祉職を志す学生さんにこの仕事の魅力をしっかりと伝達できる施設として職員一同成長していきたいと思っております。

実習担当 神原 美帆



田平菜摘さん

多くの貴重な経験をさせて頂くことができました。最初は、利用者さんとどのように関わったら良いのか分からず、戸惑いましたが、職員の方々が丁寧に教えて下さり、少しずつ関われるようになりました。虹の会の各事業所にも見学に行かせて頂いて、幅広く社会福祉を学ぶことができました。ありがとうございました。

住田奈津美さん

長いような短い実習でしたが、実習で虹の会についてのお話をたくさん聞くことができ、利用者さんともたくさんお話しすることができました。毎日の実習が刺激的でとても楽しかったです。貴重な学びをありがとうございました。

森彩乃さん

ご多忙中にもかかわらず、多くのご指導、ご助言を頂きありがとうございました。相談援助実習を通して、大学の講義では学ぶことのできない実際の現場について学ぶことができ、社会福祉士を目指したいという気持ちが強くなりました。今後も社会福祉士資格取得を目指して頑張りたいと思います。

痛さや苦しみや怖さを知っているからこそ、人の苦しみや悩みが分かる ～自分の体験を活かしたい～

サークル名 和音(わおん)

この名前の由来は、私は音楽が好きで音楽に関係する名前が良いなと思いましたが、思いついたのが和音です。和音とは楽音として音楽に用いられる音のなかで、違う3個およびそれ以上の音が同時に響いたとき、これを和音(コード)と言うようです。一つひとつの音を合わすように一人ひとりの個性や思いを合わせれば素晴らしいハーモニー(調和)となると願って名前を付けました。

世の中には、たくさんの病気や怪我で苦しんでいる方が多いと思います。病気と言っても人それぞれで数え切れないほど、たくさんの病気や難病があります。私も治療が長く続いています。

今、こうして当たり前の日常が送れるのは家族、友人、職場の仲間が支えてくれているからです。私は幸せ者だと心底思います。そんな感謝の日々の中、ある思いが膨らんできました。私のように病気や、難病で苦しんでいる人はたくさんいる、私の体験が少しでもお役に立てればという思いです。

24時間の中でたとえば、20分でも30分でも話したり交流したり出来たら良いなと考えています。父が私を励ます時に必ずかけてくれる言葉「痛さや苦しみや怖さを知っているからこそ分かることや出来る役割がある」その言葉を胸に勇気を振り絞って一歩踏み出します。同じような悩みや体験をされた方と共に意見交換や交流をし、みんなで助け合ったら何か社会にお役に立つことが出来るのではないかと考えています。そういう仲間を募っております。お気軽にご意見をくださいませ。11月下旬ごろ打ち合わせ会をしたいと思っております。

※はがきにご意見やメッセージを書いて投函くださいませ。お便りお待ちしております。

11月下旬頃、打ち合わせ会をしたいと思っております。

《お問い合わせは勤務先》 ジョイジョイワーク (084) 933-0927 神竹 志保 (じんちくしほ)